

# Denka

**2016年度第2四半期 決算説明会**

**2016年11月8日**

**1. 2016年度 第2四半期決算概要**

- ① 前年比 P. 1
- ② 前年比 (増減要因) P. 2
- ③ 前年比 (セグメント別) P. 3
- ④ 期初予想比 P. 4
- ⑤ 期初予想比 (セグメント別) P. 5

**2. 2016年度 業績予想(修正)**

- ① 前提条件等 P. 6
- ② 前年比 (期初予想比・前年比) P. 7
- ③ 前年比 (増減要因) P. 8
- ④ 前年比 (セグメント別) P. 9
- ⑤ 期初予想比 (セグメント別) P. 10

**3. 株主還元方針及び成長に向けた投資財源**

当社の株主還元方針及び成長に向けた投資財源 P. 11

株主還元・投資関連数値推移 P. 12

**4. 経営計画「Denka100」関連**

- ① 事業ポートフォリオ改革 P. 13・14
- ② トピック
  - ・健康関連事業進捗状況 P. 15・16
  - ・自動車産業における次世代新ニーズの取込み P. 17～

# Denka 1. 2016年度第2四半期決算概要 ①前年比

単位:億円

	実績	前年	増減	主な増減要因
売上高	1,718	1,826	▲ 108	エラストマー・機能樹脂 ▲ 35 インフラ・ソーシャルソリューション ▲ 2 電子・先端プロダクツ + 2 生活・環境プロダクツ ▲ 10 その他・消去 ▲ 2
(海外売上高の割合)	(40.4%)	(38.5%)	(1.9%)	
営業利益	98	146	▲ 48	← ▲ 48
(営業利益率)	(5.7%)	(8.0%)	(▲ 2.3%)	為替差損益(0 → -18) ▲ 18 その他 + 5
経常利益	74	135	▲ 61	← ▲ 61
				投資有価証券売却益 (0 → +6) + 6 法人税等(-29 → -11) + 18
純利益	61	99	▲ 38	← ▲ 38

# Denka 1. 2016年度第2四半期決算概要 ②前年比(増減要因)

単位:億円

**売上高 1,718 (▲ 108)**

- ① 数量差 : エラストマー機能樹脂・電子先端・生活環境 出荷増 ( 84 )
- ② 価格差 : 円高・スチレン系製品価格改定(値下げ) (▲ 192)

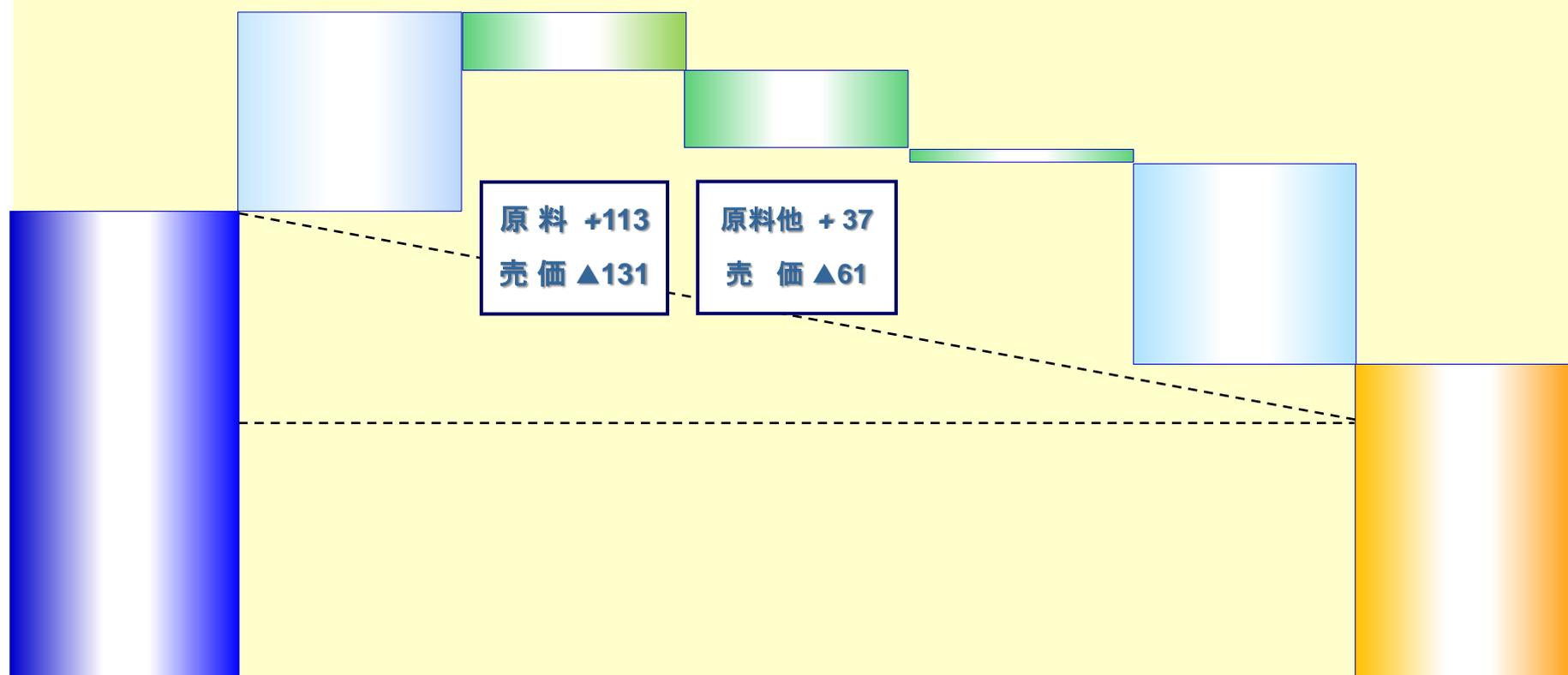
**営業利益 98 (▲ 48)**

- ① 数量要因 : 米国CR・蛍光体・機能フィルム・検査試薬 他 ( 62 )
- ② スプレッド(縮小) : 原料 113 > 売価 ▲131 ( ▲18 )
- ③ 為替影響(円高) : 原料他 37 < 売価 ▲61 ( ▲24 )
- ④ その他コスト要因 : 電力負担減等 ( 8 )  
: SM定修実施 ( ▲ 10 )
- ⑤ 先行投資負担等 : 海外展開(含米国CR固定費)・研究開発費 他 ( ▲ 66 )

# Denka 1. 2016年度第2四半期決算概要 ② 前年比(増減要因)

単位: 億円

2015 4~9月実績	数量要因	スプレッド (縮小)	為替影響 (円高)	その他 コスト要因	先行投資 負担等	2016 4~9月実績
146	+ 62	▲18	▲ 24	▲ 2	▲ 66	98



# Denka 1. 2016年度第2四半期決算概要 ③ 前年比

(セグメント別概況)

単位:億円

売上高	実績	前年	増減
エラストマー・機能樹脂	722	809	▲ 87
インフラ・ソーシャルソリューション	246	255	▲ 9
電子・先端フロンタックツ	229	228	▲ 1
生活・環境フロンタックツ	333	338	▲ 5
その他	188	195	▲ 8
合計	1,718	1,826	▲ 108

販売価格差	数量差
▲ 144	57
▲ 2	▲ 6
▲ 23	24
▲ 23	17
-	▲ 8
▲ 192	84

営業利益	実績	前年	増減
エラストマー・機能樹脂	34	69	▲ 35
インフラ・ソーシャルソリューション	2	4	▲ 2
電子・先端フロンタックツ	33	31	▲ 2
生活・環境フロンタックツ	27	37	▲ 10
その他 / 消去差	3	5	▲ 2
合計	98	146	▲ 48

販売価格差	数量差	コスト差等
▲ 144	42	67
▲ 2	▲ 3	4
▲ 23	17	8
▲ 23	9	4
-	▲ 2	-
▲ 192	62	82

# Denka 1. 2016年度第2四半期決算概要 ④期初予想比

単位:億円

	実績	予想	増減	主な増減要因
<b>売上高</b>	<b>1,718</b>	<b>1,750</b>	<b>▲ 32</b>	エラストマー・機能樹脂 ▲ 11 インフラ・ソーシャルソリューション ▲ 8 電子・先端プラダクツ 3 生活・環境プラダクツ ▲ 3 その他・消去 ▲ 2
(海外売上高の割合)	(40.4%)			
<b>営業利益</b>	<b>98</b>	<b>120</b>	<b>▲ 22</b>	← ▲ 22
(営業利益率)	(5.7%)	(6.9%)	(▲ 1.2%)	
<b>経常利益</b>	<b>74</b>	<b>100</b>	<b>▲ 26</b>	← ▲ 26
				投資有価証券売却益 (0→+6) 6 非支配株主利益 (-2→0) 2 法人税等 (-19→-11) 8
<b>純利益</b>	<b>61</b>	<b>70</b>	<b>▲ 9</b>	← ▲ 9

# Denka 1. 2016年度第2四半期決算概要 ⑤ 期初予想比

(セグメント別概況)

単位:億円

売上高	実績	予想	増減
エラストマー・機能樹脂	722	700	▲ 22
インフラ・ソーシャルソリューション	246	250	▲ 4
電子・先端フロンタックツ	229	250	▲ 21
生活・環境フロンタックツ	333	350	▲ 17
その他	188	200	▲ 12
合計	1,718	1,750	▲ 32

販売価格差	数量差
▲ 8	▲ 31
▲ 3	▲ 1
▲ 1	▲ 20
▲ 1	▲ 16
-	▲ 12
▲ 13	▲ 19

営業利益	実績	予想	増減
エラストマー・機能樹脂	34	45	▲ 11
インフラ・ソーシャルソリューション	2	10	▲ 8
電子・先端フロンタックツ	33	30	▲ 3
生活・環境フロンタックツ	27	30	▲ 3
その他 / 消去差	3	5	▲ 2
合計	98	120	▲ 22

販売価格差	数量差	コスト差等
▲ 8	▲ 6	3
▲ 3	▲ 9	4
▲ 1	▲ 3	7
▲ 1	▲ 1	0
-	▲ 2	-
▲ 13	▲ 22	14

# Denka 2. 2016年度通期業績予想(修正) ①前提条件等

単位: 億円

前提条件	2016年度 4~9月	2015年度 4~9月				2016年度 10~3月 予想	2016年度 通期 予想	2015年度 通期 実績
	為替レート [円/\$] 国産ナフサ [円/Kg]	107.3 31,550	121.8 47,900				100.0 33,000	103.7 32,300

参考数値	2016年度 4~9月	2015年度 4~9月	増減				2016年度 10~3月 予想	2016年度 通期 予想	2015年度 通期 実績
	投融資	110		164	▲54				156
設備投資	104	90	14				156	260	212
M&A 他	6	74	▲68				-	6	167
減価償却費	121	114	7				119	240	232
研究開発費	65	58	7				70	135	118
有利子負債残高	1,257	1,322	▲65				1,150	1,150	1,246

# Denka 2. 2016年度通期業績予想(修正) ②期初予想比・前年比

単位:億円

	2016年度 予 想	4~9月実績	10~3月予想	2016年度 期初予想	2015年度 実 績
	売上高	3,600	1,718	1,882	3,750
営業利益	240	98	142	310	306
(営業利益率)	(6.7%)	(5.7%)	(7.5%)	(8.3%)	(8.3%)
経常利益	210	74	136	280	270
純利益	165	61	104	205	195

# Denka 2. 2016年度通期業績予想(修正) ③ 前年比(増減要因)

単位:億円

**売上高 3,600 (▲ 99)**

- ① 数量差: エラストマー・機能樹脂・電子先端・生活環境 出荷増 ( 248 )
- ② 価格差: 円高・スチレン系製品価格改定(値下げ) ( ▲346 )

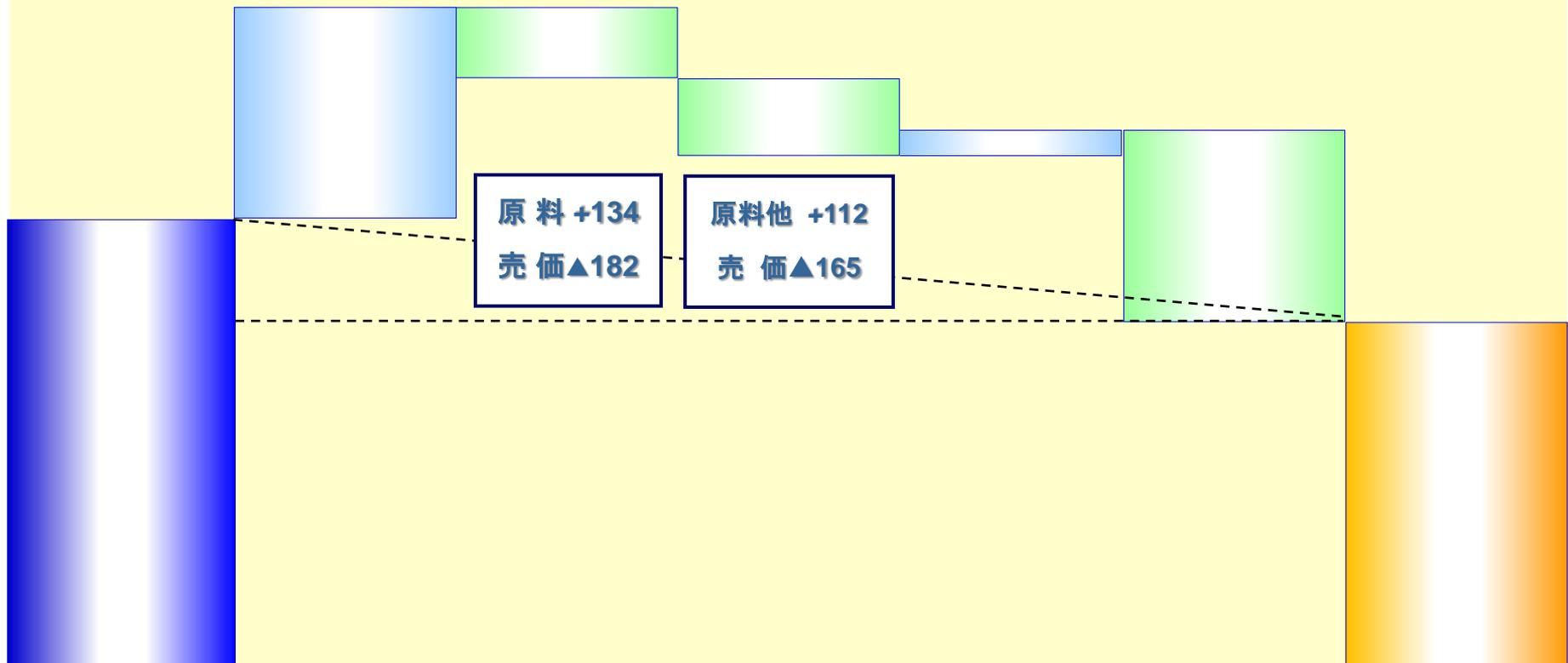
**営業利益 240 (▲ 66)**

- ① 数量要因 : 米国CR・蛍光体・機能フィルム・検査試薬 他 ( 145 )
- ② スプレッド(縮小): 原料 134 > 売価 ▲ 182 ( ▲47 )
- ③ 為替影響(円高): 原料他 112 < 売価 ▲ 165 ( ▲53 )
- ④ その他コスト要因 : コストダウン・電力負担減 ( 29 )  
: SM定修実施 ( ▲10 )
- ⑤ 先行投資負担等 : 海外展開(含米国CR固定費)・研究開発費 他 ( ▲131 )

# Denka 2. 2016年度通期業績予想(修正) ③ 前年比(増減要因)

単位:億円

2015実績	数量要因	スプレッド (縮小)	為替影響 (円高)	その他 コスト要因	先行投資 負担等	2016 予想
<b>306</b>	<b>+ 145</b>	<b>▲ 47</b>	<b>▲ 53</b>	<b>+ 19</b>	<b>▲ 131</b>	<b>240</b>
上 146	+ 62	▲ 18	▲ 24	▲ 2	▲ 66	<b>98</b>
下 160	+ 83	▲ 29	▲ 29	+ 21	▲ 65	<b>142</b>



# Denka 2. 2016年度 業績予想(修正) ④前年比 (セグメント別概況)

単位:億円

売 上 高	2016年度 今回予想	2015年度 実績	増 減	販 売 価 格 差	数 量 差	
エラストマー・機能樹脂	1,440	1,556	▲116	▲238	122	
インフラ・ソーシャルソリューション	520	534	▲14	▲8	▲6	
電子・先端フロンタックツ	460	457	▲3	▲55	59	
生活・環境フロンタックツ	760	751	▲9	▲45	53	
そ の 他	420	401	▲19	-	19	
合 計	3,600	3,699	▲99	▲346	248	
営 業 利 益	2016年度 今回予想	2015年度 実績	増 減	販 売 価 格 差	数 量 差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	70	110	▲40	▲238	81	117
インフラ・ソーシャルソリューション	10	12	▲2	▲8	▲4	10
電子・先端フロンタックツ	60	61	▲1	▲55	44	10
生活・環境フロンタックツ	95	112	▲17	▲45	31	▲2
そ の 他 / 消 去 差	5	12	▲7	-	▲7	-
合 計	240	306	▲66	▲346	145	135

# Denka 2. 2016年度 業績予想(修正) ⑤ 期初予想比 (セグメント別概況)

単位:億円

売上高	2016年度 今回予想	2016年度 期初予想	増減	販売 価格差	数量差	
エラストマー・機能樹脂	1,440	1,500	▲ 60	▲ 33	▲ 27	
インフラ・無機材料	520	550	▲ 30	▲ 8	▲ 22	
電子・先端フロッタックツ	460	500	▲ 40	▲ 8	▲ 32	
生活・環境フロッタックツ	760	800	▲ 40	▲ 4	▲ 36	
その他	420	400	20	-	20	
合計	3,600	3,750	▲ 150	▲ 53	▲ 97	
営業利益	2016年度 今回予想	2016年度 期初予想	増減	販売 価格差	数量差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	70	90	▲ 20	▲ 33	▲ 19	31
インフラ・無機材料	10	30	▲ 20	▲ 8	▲ 16	4
電子・先端フロッタックツ	60	70	▲ 10	▲ 8	▲ 10	8
生活・環境フロッタックツ	95	110	▲ 15	▲ 4	▲ 13	2
その他 / 消去差	5	10	▲ 5	-	▲ 5	0
合計	240	310	▲ 70	▲ 53	▲ 63	46

# Denka 3. 株主還元方針及び成長に向けた投資財源

## 1. 株主還元方針

総還元性向 **50%** を基準

※ 総還元性向 = ( 配当 + 自己株式取得 ) ÷ 連結当期純利益

## 2. 還元方法

①配 当 : 配当性向 **最低30%** + 安定配当

②自己株式取得 : 株価水準・市場環境等に応じ **機動的に実施**

## 3. 成長に向けたM&Aなどの戦略投資財源

株主還元後内部留保 + キャッシュフロー

→ **500億円規模** ( 2014年～2017年 4年間 )

## 4. 期 間

経営計画「DENKA100」(目標年度2017年)に向けた4年間

良好な財務バランスを維持しつつ株主還元ならびに戦略投資を最大化

→ 早期に **ROE10%以上** を目指す

# Denka 3. 株主還元方針及び成長に向けた投資財源

## 株主還元・投資関連数値の推移

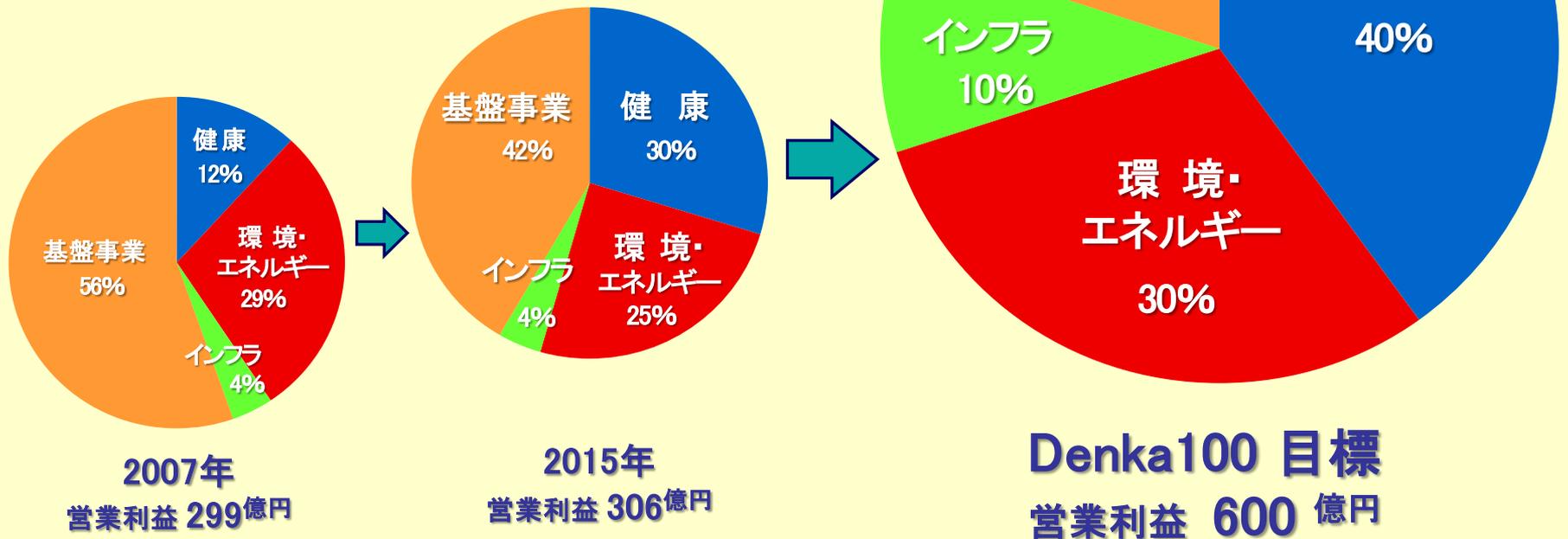
		2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 予想
当期純利益	(億円)	113	136	190	195	165
1株当り配当	(円/株)	10	10	※ 12.5	13.0	14
配当額	(億円)	47	47	57	58	62
配当性向		42 %	34 %	30 %	30 %	38 %
自己株取得	(億円)	19	30	37	38	
総還元額	(億円)	66	77	94	96	
総還元性向		60 %	56 %	50 %	50 %	50 %
減価償却額	(億円)	216	223	230	232	240
設備投資・投融資額	(億円)	284	278	260	380	266
ROE		6.4 %	7.4 %	9.6 %	9.3 %	

※ 普通配当10.5円・記念配当 2.0円

# Denka 4. 経営計画「Denka100」

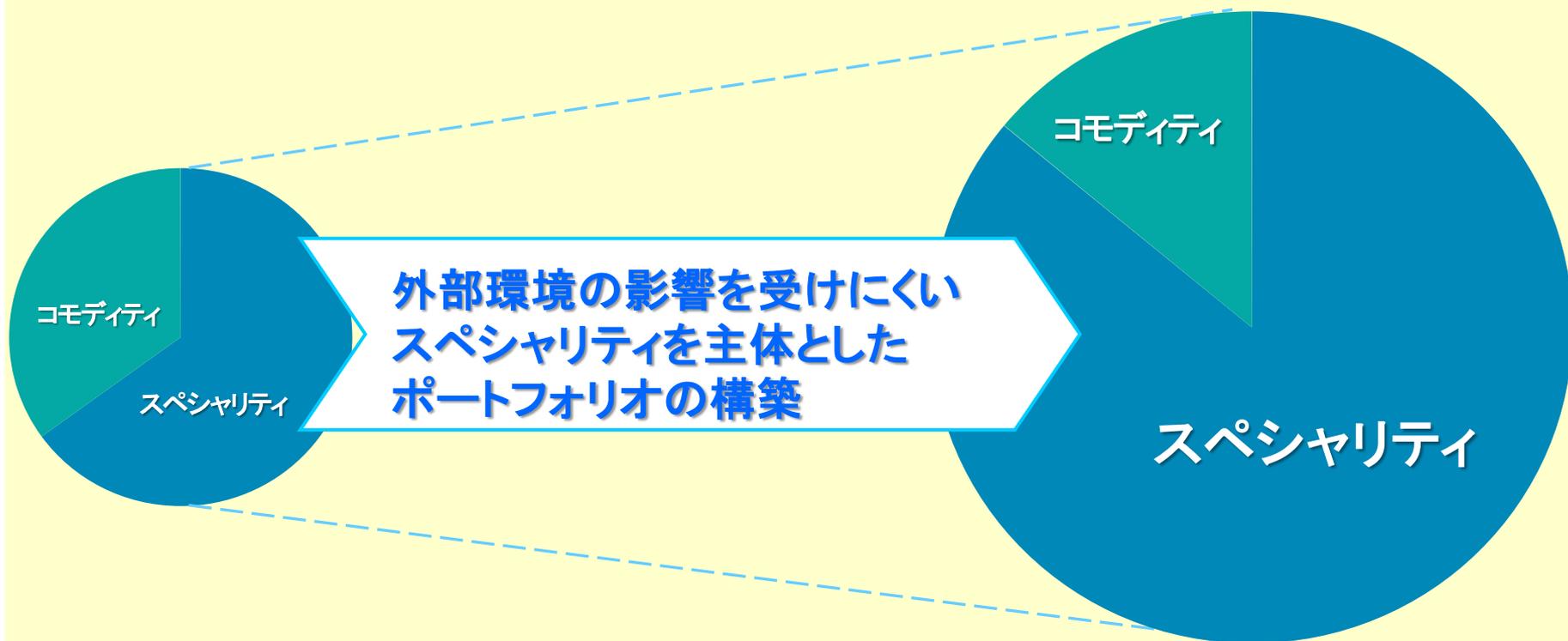
## ①事業ポートフォリオ改革

健康関連事業を  
当社の主力事業へ



# Denka 4. 経営計画「Denka100」

## ①事業ポートフォリオ改革



# Denka 4. 経営計画「Denka100」

## ②トピック 健康関連事業 その1

### Denka Life Innovation Research (シンガポール・バイオポリス内)

A\*starとのパートナーシップによる設立で、  
優秀な人材の確保と先進的な研究インフラ活用が可能

#### 【具体的テーマ】

- ✓ Icon社の植物培養技術によるワクチン製法開発
- ✓ 熱帯感染症検査試薬開発 など

### 新潟大学との包括的な産学連携推進に関する協定締結

ライフサイエンス分野を中心に次世代技術開発加速

#### 【具体的テーマの例】

- ✓ 新潟大学の協力のもと、米国 KEW社 の遺伝子解析技術を用いた「がん治療情報提供事業」構築に向けた、日本人への適合性の確認

# Denka 4. 経営計画「Denka100」

## ②トピック 健康関連事業 その2

### 健康診断分野での展開

健康診断時の「血液検査」で、簡便かつ正確な結果を出せる検査試薬としてその有効性・必要性が広く認知され「健診項目」へ取り込まれることを目指す

#### sd-LDL検査試薬

中国：CFDA承認取得（2016年度販売開始）

米国：FDA承認申請済み（2017年本格販売開始予定）

国内：普及促進（検査センターとの連携・企業健保/自治体へのワーク）

#### ピロリ菌検査試薬

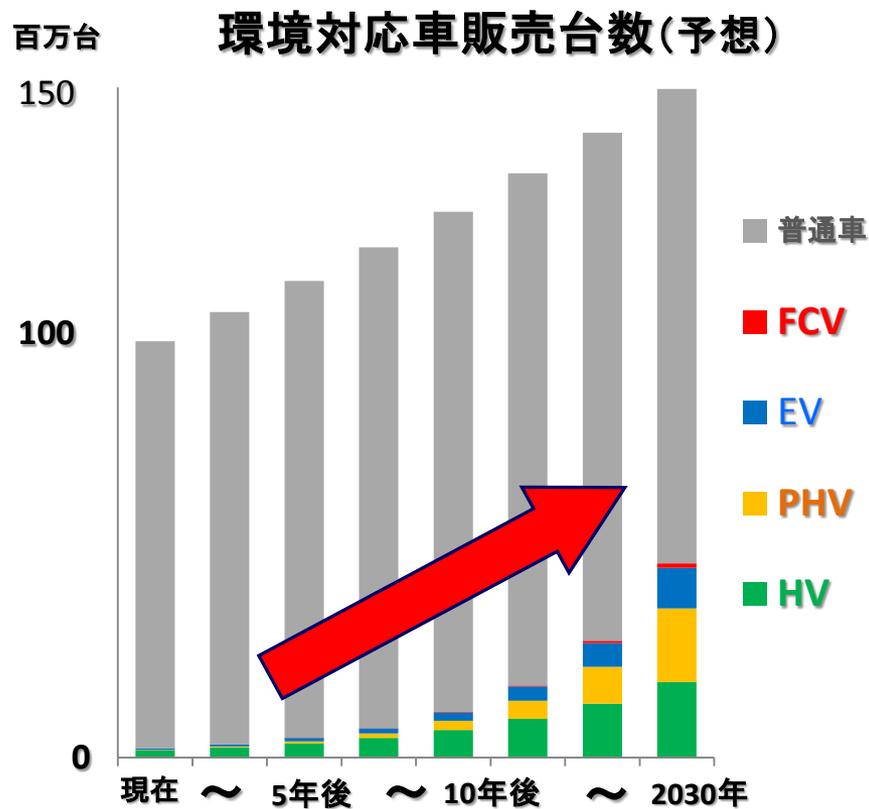
胃がんの原因となるピロリ菌感染の有無を血液検査で調べるABC検診

血液検査→判定→（陽性）→内視鏡検査等→除菌

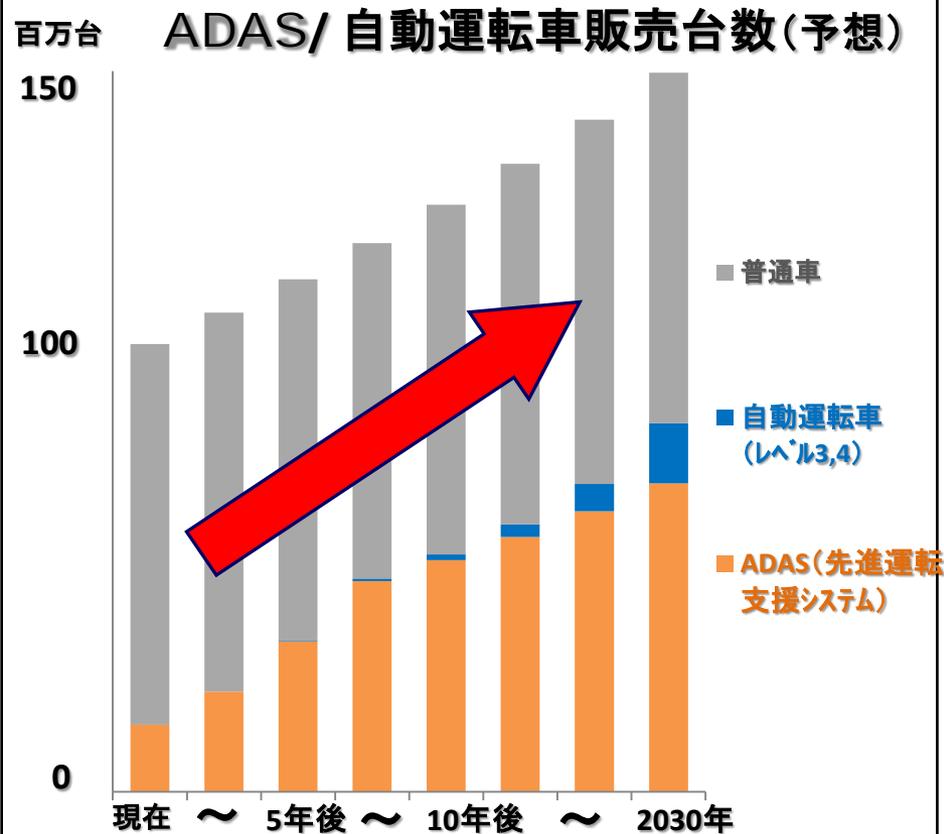
国内：ABC検診認知度アップ対策

医療・検査機関への普及促進を目的としたワーク

# 自動車業界動向



環境対応技術(ゼロエミッション)  
→ HV・EV・FCV 比率拡大

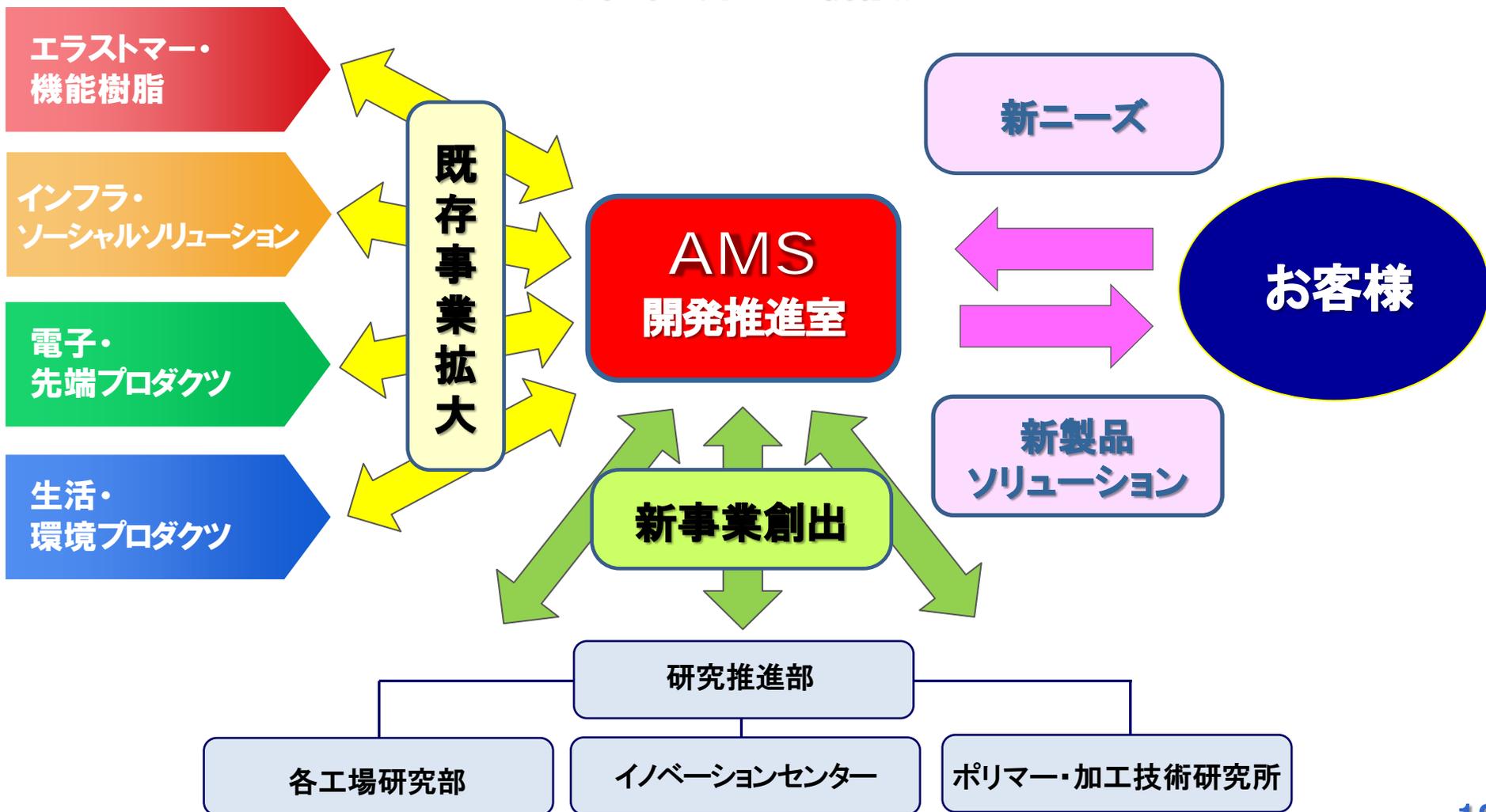


自動運転システム化  
→ 搭載比率拡大

自動車業界は変革期 → 新ニーズが生まれる環境

# Automotive Materials & Solution (AMS) 開発推進室

次世代の自動車産業 新ニーズを取り込む 全社横断的機能を持つ組織  
(本年7月1日 新設)



# 自動車向け採用製品

製品販売金額：約300億円

## ①ホース、ベルト、エアサスペンション

- 特殊合成ゴム  
「デンカクロpren®」
- DENKA ER

## ②ワイヤーハーネス結束

- ハーネステーブ

## ③電動パワステコントローラー

- 高熱伝導性基板  
「ヒットプレート®」

## ④PCU

- インバータ用セラミックス基板  
「デンカANプレート®」
- 「デンカ放熱シート」

## ⑧ LEDヘッドライト

- 高熱伝導性基板  
「ヒットプレート®」
- 「デンカ放熱シート」
- サイアロン蛍光体  
「アロンブライト®」

## ⑤内装・AV機器パネル・ドアミラー

- 耐熱ABS樹脂「マレッカ®」

## ⑥外装加飾

- 「デンカDXフィルム®」

## ⑦筐体等

- 構造用接着剤  
「ハードロック®」



## ⑨排ガス浄化装置の把持(はじ)材

- アルミナ短繊維  
「デンカアルセン®」

## ⑩リチウム電池・燃料電池

- 特殊伝導性カーボンブラック  
「デンカブラック®」

# 自動車分野への新たな展開

## 将来の自動車像

環境エネルギー

安全性

ゼロエミッション

自動運転

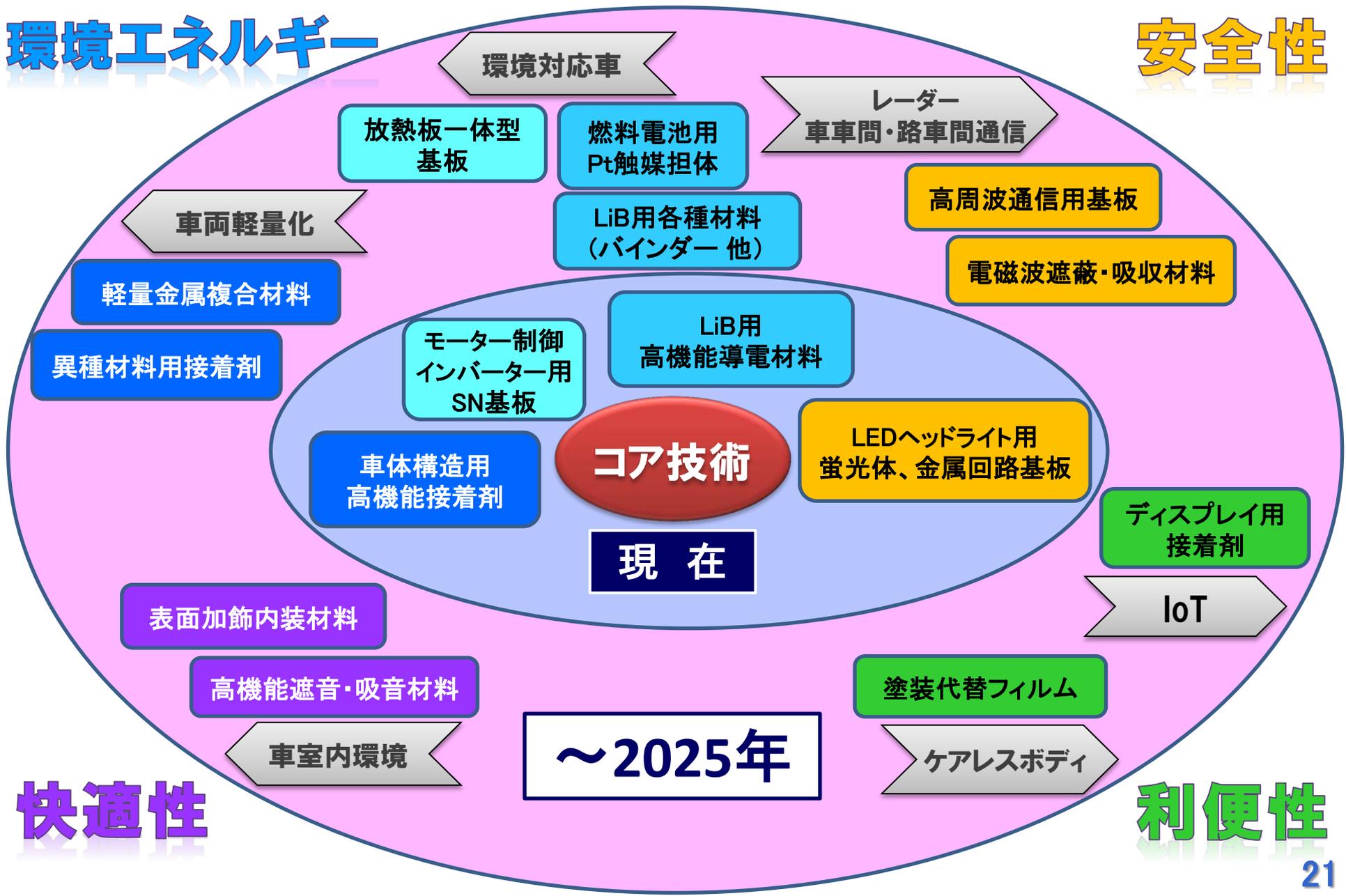


デンカの総合力を駆使し、自動車事業の拡大を目指す

# 具体的な取り組み

環境エネルギー

安全性

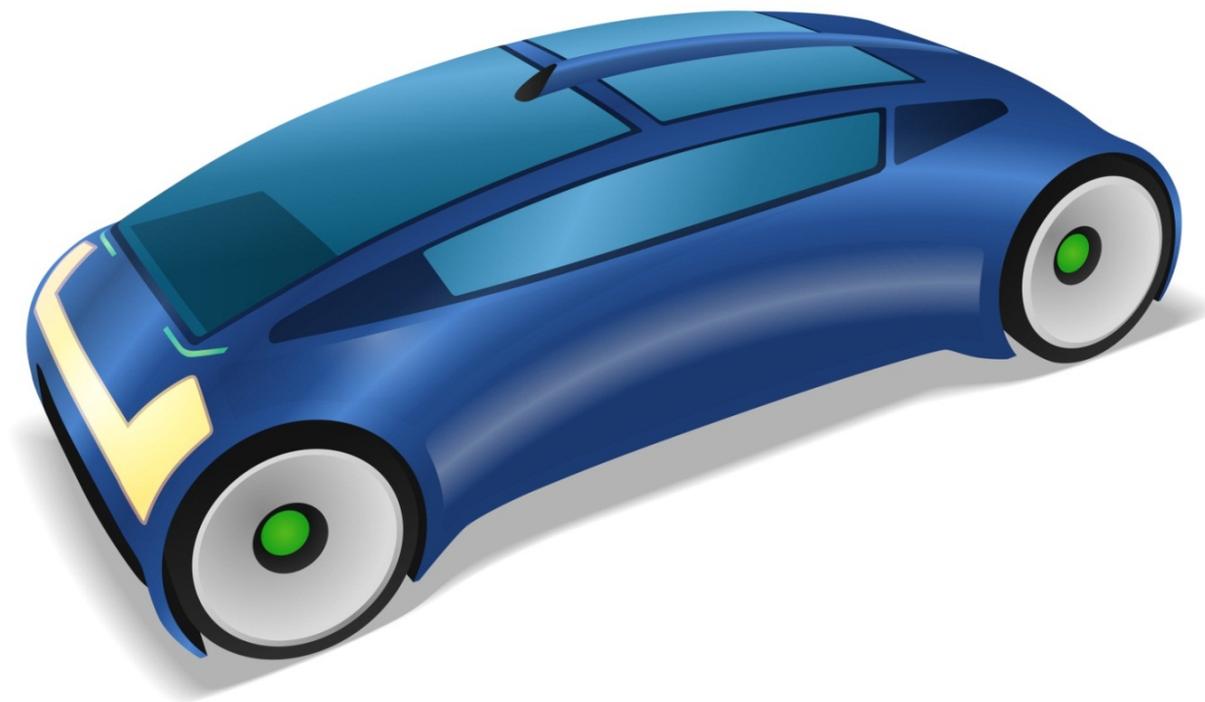


快適性

利便性

## 自動車向けスペシャリティ製品販売目標

2025年販売金額 1,000億円を目指します



## 業績予想の適切な利用に関する説明

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。